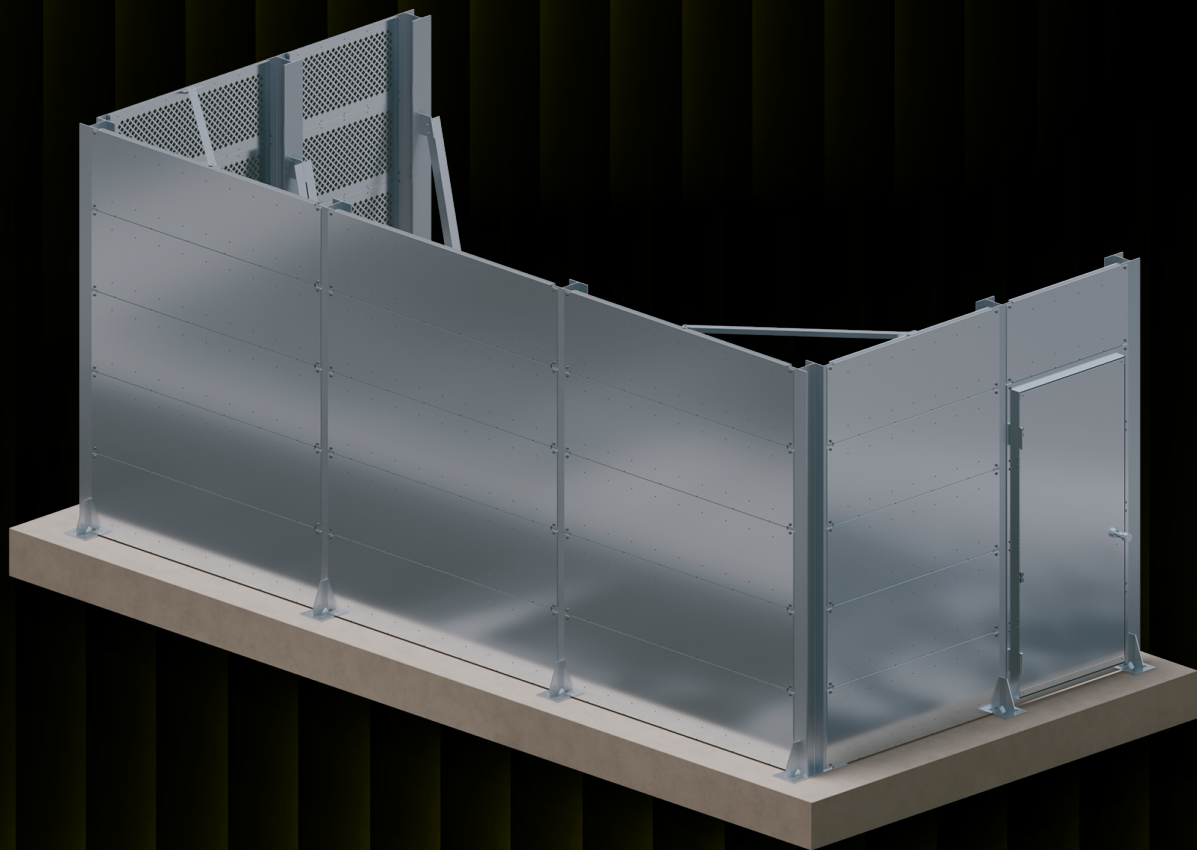


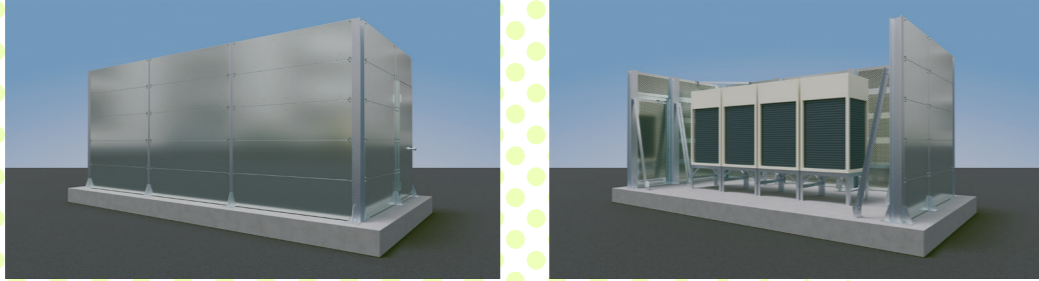
SOUND INSULATION WALL

遮音壁



ヤブシタ遮音壁の特徴

太陽光発電設備や蓄電ステーション、データセンターなどの拡大に伴い、設備騒音への対策は近隣環境への配慮において重要な課題となっています。ヤブシタの遮音壁は、半無響音室での実測データと騒音解析、豊富な実績に基づき、設置環境に応じた最適な遮音対策を提供します。
 確実な遮音性能と実用性により、安心して導入できる騒音対策を実現します。



POINT
1

実測データに基づく製品開発

自社保有の半無響音室で事前検証を行った後、JIS機関にて性能評価を実施しています。実測データに基づく製品開発により、信頼性の高い性能を実現しています。

POINT
2

騒音解析に基づく最適な遮音設計と効果予測

騒音解析により音の広がり方や影響範囲を事前に把握し、設置環境や機器に応じた最適な遮音構造をご提案します。

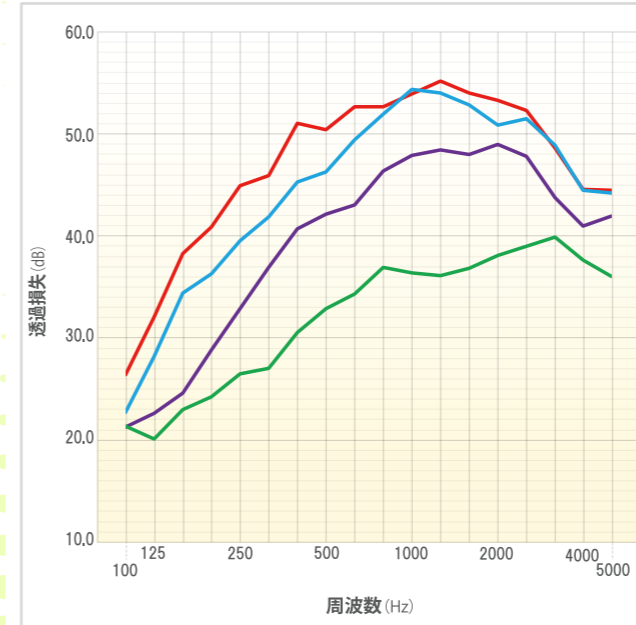
POINT
3

設置環境に応じて選べる4種類のラインナップ

特性の異なる4種類の遮音パネルをラインナップし、騒音源の周波数特性や設置条件に応じて、性能とコストのバランスに優れた最適な仕様をご提案します。

透過損失・吸音率

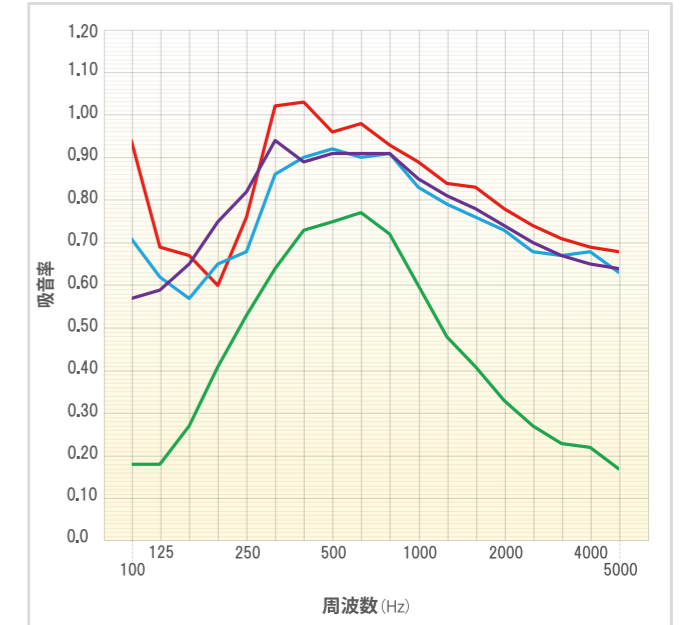
音響透過損失 (dB)



— MOEN-SPD2000-TL10 — MOEN-SPD2000-TL30L
 — MOEN-SPD2000-TL20 — MOEN-SPD2000-TL30H
 ※東京都立産業技術研究センター測定 JIS A 1416:2000

音が遮音壁を通り抜ける際に、どれだけ小さくなるかを示す指標です。数値が大きいほど、音を遮る性能(遮音性能)が高いことを意味します。

残響率法吸音率



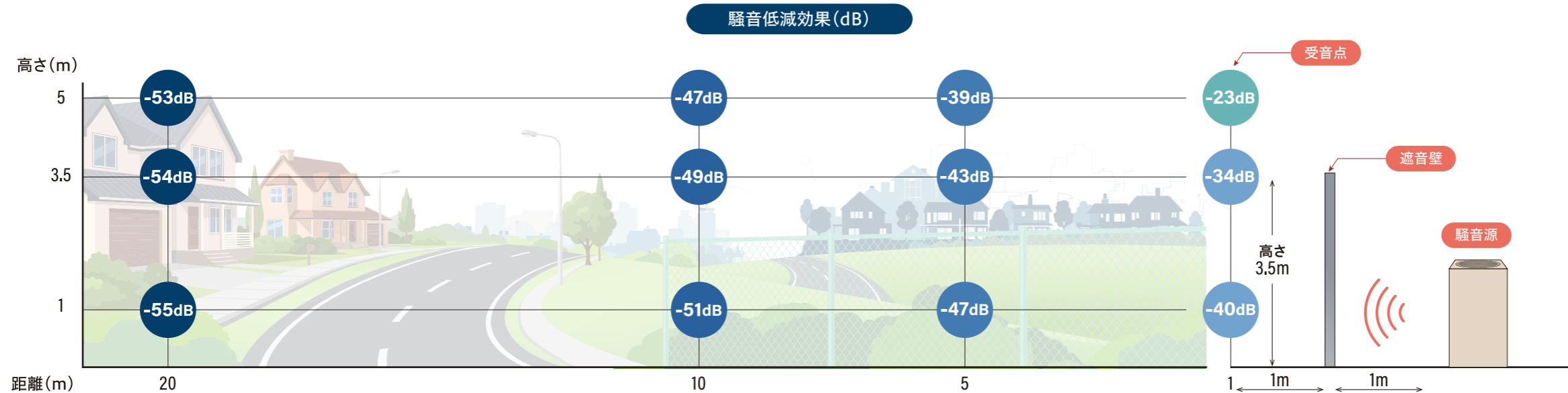
— MOEN-SPD2000-TL10 — MOEN-SPD2000-TL30L
 — MOEN-SPD2000-TL20 — MOEN-SPD2000-TL30H
 ※東京都立産業技術研究センター測定 JIS A 1409:1998

音が遮音壁に当たったときに、どれだけ吸収されるかを示す指標です。0~1の値で表され、1に近い程音をよく吸収し、反射しにくいことを意味します。

遮音壁設置による騒音低減効果 遮音パネルMOEN-SPD2000-TL30H H3.5mの場合

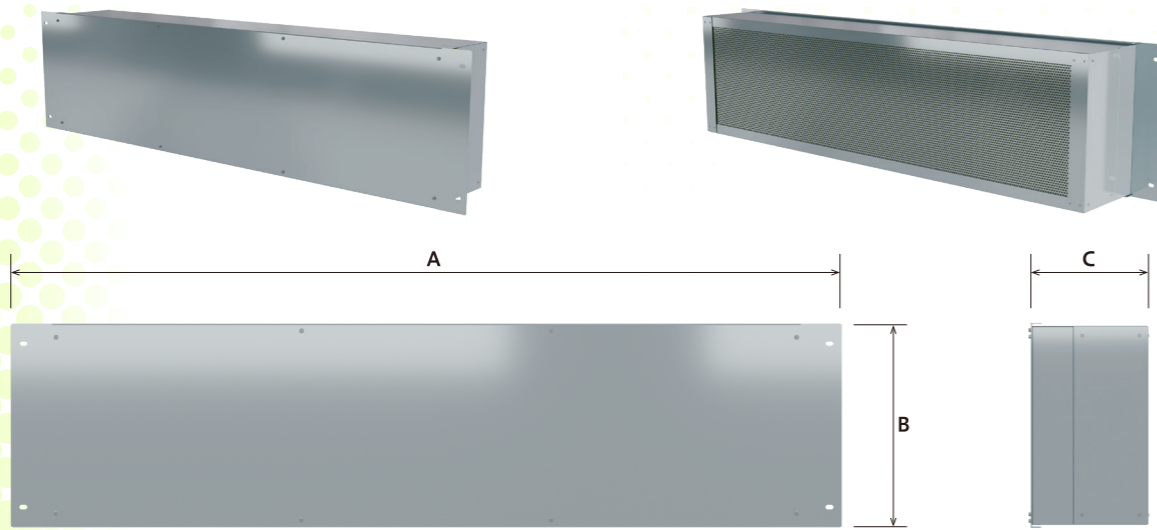
騒音源から発生した音が遮音壁を通過した際の、受信点における距離および高さ別の騒音低減量を示した図です。

※本図は遮音壁設置時の騒音低減効果を示したイメージであり、実際の設置条件・周辺環境により結果は異なります。



遮音パネルの仕様・価格表

ヤブシタでは、特性の異なる4種類の遮音パネルをラインナップしています。
騒音解析に基づき、性能とコストのバランスを考慮し、現場状況に応じた最適なパネルを選定します。



仕様	パネル	吸音材	押え式
	高耐食めっき鋼板製 SGMCC-SNC K27	撥水性グラスウール 厚手ガラスクロス貼り	パンチング材 高耐食めっき鋼板製 SGMCC-SNC K18

※塗装品も対応可能です。

-30dB仕様

型式	A (mm)	B (mm)	C (mm)	重量 (kg)	定価
MOEN-SPD2000-TL30H-ZM	2000	500	285	63	380,000
MOEN-SPD1500-TL30H-ZM	1500			49	340,000
MOEN-SPD1000-TL30H-ZM	1000			35	280,000

型式	A (mm)	B (mm)	C (mm)	重量 (kg)	定価
MOEN-SPD2000-TL30L-ZM	2000	500	210	56	340,000
MOEN-SPD1500-TL30L-ZM	1500			43	300,000
MOEN-SPD1000-TL30L-ZM	1000			30	240,000

-20dB仕様

型式	A (mm)	B (mm)	C (mm)	重量 (kg)	定価
MOEN-SPD2000-TL20-ZM	2000	500	160	39	260,000
MOEN-SPD1500-TL20-ZM	1500			30	230,000
MOEN-SPD1000-TL20-ZM	1000			22	190,000

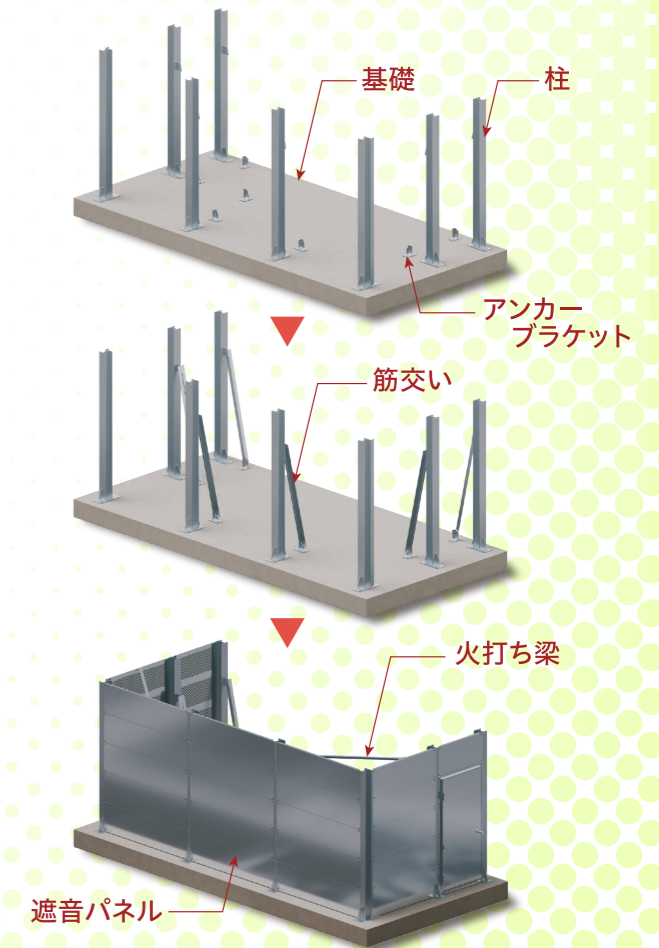
-10dB仕様

型式	A (mm)	B (mm)	C (mm)	重量 (kg)	定価
MOEN-SPD2000-TL10-ZM	2000	500	40	30	120,000
MOEN-SPD1500-TL10-ZM	1500			22	110,000
MOEN-SPD1000-TL10-ZM	1000			15	90,000

※高耐食めっき鋼板製（無塗装）の場合の金額です。
※本価格表には運送費は含まれておりません。重量物のため、製品代とは別途チャーター運賃が発生いたします。
※パネル支持鋼材は本価格表には含まれておりません。別途必要となります。
※記載の定価には消費税、据付工事費は含まれておりません。

取付手順

- 1 基礎にアンカーボルトを打設します。
- 2 打設したアンカーボルトに柱およびアンカーブラケットを据え付け、仮固定します。
- 3 柱およびアンカーブラケットに筋交いを取り付けます。
- 4 下段から順に遮音パネル取り付けます。
- 5 火打ち梁を取り付けて完成です。



注意事項

- ※設置方法についてはお打ち合わせをお願いいたします。
- ※遮音壁設置の際は強固なコンクリート基礎への固定が必要となります。先様にて手配をお願いいたします。
- ※現地にてアンカーボルトの手配をお願いいたします。
- ※排熱によるショートサーキットが発生しないように遮音壁と室外機の離隔距離確保をお願いいたします。

お問い合わせ時の確認事項

- ☑ 現場の設置環境がわかる図面
- ☑ 基礎条件
- ☑ 遮音壁の設置形状(平面/L字/コの字など)
- ☑ 遮音壁の高さ

お気軽にヤブシタまでお問い合わせください。 TEL: 011-205-3281

納入事例

合計80mの設備機器用遮音壁を設置
塗装を施し外観にも配慮

狭小なスペースに高さ3mの遮音壁を設置



建物の形状に合わせた多面構成



ヤブシタでは、**遮音壁の設計・製作**に加え、**搬入・据付まで**一貫して対応します！

ヤブシタでは、遮音パネルの設計・製作だけでなく、搬入・据付まで一貫して対応することが可能です。ヤブシタ冷熱設備株式会社の機設工事部との連携により、全国各地でのパネルの搬入から据付工事まで自社で対応できる体制を整えています。詳しくはヤブシタまでご相談ください。



気流と騒音のW解析

ヤブシタでは、室外機まわりの排熱の流れ(気流)や音の広がり(騒音)を解析によって“見える化”し、設置環境に応じた最適な対策をご提案しています。遮音壁の設置においても、騒音の低減効果だけでなく、機器の排熱や吸込への影響を考慮した設計が可能です。ヤブシタの技術力を活かし、現場状況に応じた最適な提案をワンストップかつスピーディに実現します。

気流解析

- Q** 気流解析サービスを依頼してから、気流解析報告書作成にはどれくらい時間が掛かりますか？
- A** 気流解析に必要な資料を頂いてから約**2～3週間**が目安となります。
※室外機台数や混雑状況により変動有り

- Q** 気流解析サービスを依頼するのに必要な資料は何ですか？
- A**
1. 平面図(室外機と建物の配置寸法が分かるもの)
 2. 立面図(室外機の設置高さ・向き、壁の高さがわかるもの)
 3. 空調機器リスト(室外機型名、台数、系統名など)
 4. 建物配置図(主な周囲建物・障害物が分かるもの)
 5. 開口率情報(グレーチング、ルーバー等がある場合)
 6. 外気温度条件
 7. 機器排熱温度条件
 8. 平面図・立面図のCADデータ
※2Dデータ：DXF、DWG形式
※3Dデータ：T-fasデータ、Rebroデータ、IFC形式

- Q** 気流解析を依頼するのに費用はかかりますか？
- A** 気流解析は**有償対応**となりますので都度ご相談ください。

騒音解析

- Q** 騒音解析サービスを依頼してから、騒音予測値計算書作成にはどれくらい時間が掛かりますか？
- A** 騒音解析に必要な資料を頂いてから**2週間**が目安となります。
※室外機台数や混雑状況により変動有り

- Q** 騒音解析サービスを依頼するのに必要な資料は何ですか？
- A**
1. 平面図(室外機・建物・受音点の配置寸法がわかるもの)
 2. 立面図(室外機の設置高さ・向き、壁の高さがわかるもの)
 3. 空調機器リスト(室外機型名、台数、系統名など)
 4. 計算対象機器の周波数別騒音値データ
 5. 吸音率・透過損失データ(防音壁・目隠し壁・ルーバーなど)
 6. 受音点位置での騒音目標値
 7. 平面図・立面図のCADデータ
※2Dデータ：DXF、DWG形式
※3Dデータ：T-fasデータ、Rebroデータ、IFC形式

- Q** 騒音解析を依頼するのに費用はかかりますか？
- A** ヤブシタ防音製品をご検討の場合、**初回無償**で防音効果(予測値)を提示致します。

解析依頼フロー

- 1 ヤブシタへお問い合わせ (電話またはメール)
- 2 必要資料をご送付
- 3 解析実施
- 4 報告書ご提出

音の違いは、聞けばわかる。

騒音は数値だけでは伝わりにくく、「聞く」ことで初めて分かる差があります。
ぜひ、QRコードから再生いただき **-30dBの静音効果**をご体感ください。



- (本 社) 〒060-0001 札幌市中央区北1条西9丁目3番1号 南大通ビルN1 3F
営業課 TEL 011-205-3281 / FAX 011-205-3285
- (東京支店) 〒108-0014 東京都港区芝5丁目20番9号 東化ビル2F
..... TEL 03-6453-6353 / FAX 03-6459-4660
- (大阪営業所) 〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目12番14号 402
..... TEL 06-4400-8645
- (博多営業所) 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町18番
..... TEL 092-600-7495